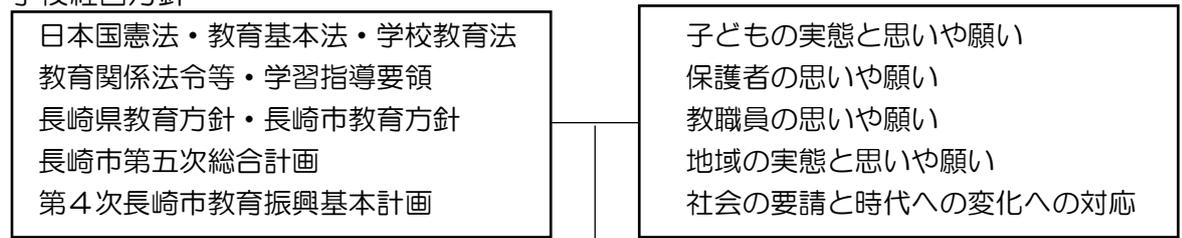


学校経営方針



やさしさと思いやりで、笑顔がいっぱい  
 ～本物の笑顔あふれる山里小～

【めざす子ども像】

- ・や～やさしく思いやりのある子ども
- ・ま～まわりのことを考えて行動する子ども
- ・ざ～最後までやり通すたくましい子ども
- ・と～友達と共に学び、認め合う子ども

【めざす教職員像】

「主体的・対話的で深い学び」を創造する教職員

一人一人の子どもに寄り添い、認め励まし  
ながら子どもを伸ばす教職員

互いの職と役割を認め合い、プロ意識と  
信頼でつながるチーム山里小

【めざす学校像】

子どもも大人も学んで成長する学校

期待を胸に登校し、安心して安全に  
過ごし、笑顔で帰る学校

社会に開かれ、地域から信頼される  
平和な学校

【重点努力目標】

- 1 「被爆体験の継承と平和の発信、そして平和の創造」の具現化を図る。
  - (1) 「平和教育手引書」を活用し。長崎市の平和教育カリキュラムを実践
  - (2) 朝のボランティア清掃の充実
  - (3) 平和祈念集会、平和祈念式等の本校ならではの式典の継承
  - (4) 姉妹校「雲南市立三刀谷小学校」、広島の被爆校「広島市立幟町小学校」との交流
  
- 2 支援を要する児童をきめ細かに指導し、特別支援教育の充実を図る。
  - (1) 特別支援学級（知的・情緒・病弱）、通級指導教室（情緒）のさらなる充実
  - (2) 各学級の要支援児童に関する実態の把握と個に応じた指導方策の実践
  - (3) 物的・人的学習環境のユニバーサルデザイン（UD）化
  - (4) 発達段階に応じたソーシャルスキルトレーニング（SST）
  - (5) 普通学級における保護者との教育相談の緊密化
  - (6) 専門機関・医療機関への積極的な推奨及び連携推進
  
- 3 現行学習指導要領の確実な定着を目指して、日々の授業改善に努め、さらなる学力向上を図る。
  - (1) 1人1台学習者用コンピュータの活用・「教育データ活用推進校」指定を強みに
  - (2) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
  - (3) 毎時間を「45分完結」で勝負するプロの教師

- (4) 「聞く・話す・読む・書く」の言語活動の基本的能力の育成
  - (5) 読書活動の充実
  - (6) 学力向上委員会提案事項の共通実践
- 4 基本的な生活習慣の定着を図るとともに、いじめの早期発見・早期対応を行う。
    - (1) 「あ・は・は・は運動」の推進、「よくわかる！山里小」の周知徹底
    - (2) いじめ防止基本方針の遵守・・・毎日の学校生活や毎月の生活アンケートからいじめ発見
    - (3) 生活指導4点セット「時と場に応じたあいさつ」「もくもく掃除」「はきものならべ」「そろり歩き」の徹底
    - (4) 学校や社会のルール・マナーを守る指導と評価
  - 5 子ども同士のよりよい関係や支持的風土を築く。
    - (1) 「自己有用感」の醸成
    - (2) お互いを認め合う学級づくりの推進
    - (3) 異学年集団活動の充実・・・共遊タイム・平和ウォーク
    - (5) 道徳的判断力と実践力、人権意識の向上
  - 6 進んで運動に親しみ、健康でたくましい心身の育成を図る。
    - (1) 規律ある集団行動と豊富な運動量の体育授業、全校で取り組む体力向上を目的とした活動の実施
    - (2) 楽しく安全な給食指導の工夫と感謝
    - (3) 健康管理と保健活動の充実
    - (4) 安全教育の推進・安全点検の徹底
  - 7 環境が人をつくり、人が環境をつくることを認識し、教育環境の充実を図る。
    - (1) 季節に応じた学習風景と教育環境の推進
    - (2) 掲示教育・言語環境の充実
    - (3) 自然や土に親しむ活動の工夫
    - (4) 学校配当予算の計画的・効率的な執行
  - 8 学校は地域の中の一員であることを自覚し、開かれた学校づくりに努める。
    - (1) 保護者との友好的な関係の構築・・・PTA 組織との連携と参画
    - (2) 保護者からの相談への対応の充実・・・SC、SSW、巡回相談等
    - (3) 地域活動への積極的な参加・・・育成協、子どもを守るネットワーク、HP（学校・学級経営の説明責任を果たす）
  - 9 連携教育の充実を図る。
    - (1) 幼保小連携の推進・・・幼児・児童・教職員の交流、情報交換
    - (2) 小中連携の推進・・・児童・生徒・教職員の交流、情報交換、共通指導事項の実践、「教育データ利活用推進校」としての共通実践
  - 10 教職員同士の対話や行動を推進し、仲間意識向上と働き方改革への意識向上を図る。
    - (1) 風通しの良い、一体感のある職場づくり
    - (2) 明るい声でのあいさつの励行
    - (3) 同学年会の充実
    - (4) 学年主任会の開催・・・ボトムアップの改善
    - (5) 仕事にかかる時間の使い方を計画的にマネジメントする意識の向上